

普通科高校生への出前授業

～農業への理解を深め、職業選択のきっかけに～

十勝農業改良普及センター 広域(担い手)

1 活動対象及び概要

普通科高校生徒（足寄高校1年生60名、音更高校1年生93名）を対象に農業分野への興味関心を高め、関連産業への就職・就農を促進するため出前授業を実施した。

（振興局独自事業「農業分野における人材確保対策事業」）

2 背景・ねらい

十勝では、大規模経営による農業が発展している。一方、地域の人口減少や高齢化等に伴う労働力不足が問題となっている。そこで、これまで農業に関心がなかった普通科高校の生徒に農業への理解醸成と農業および関連産業の職業選択のきっかけづくりを行った。

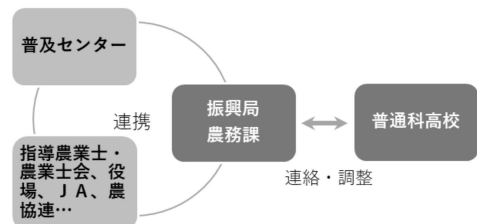


図1 活動体制

3 活動の経過

(1) 足寄高校

6月12日出前授業

- ・足寄町の農業について（農務課）
- ・パネルディスカッション（足寄町の農業者3名）

生徒代表6名との対話形式で、それぞれの取り組みや農業について議論された。



写真1 出前授業（足寄高校）

【普及センター】
・講師選定、調整・パネルディスカッションコーディネート

(2) 音更高校

月日	内容	詳細
10月11日	プレ授業	農業のイメージアンケート・農業を知ろう、十勝で農業に携わるには
10月17日	視察研修	農大、指導農業士2名、士幌町農協記念館
11月2日	出前授業	パネルディスカッション（指導農業士2名、OB1名）、仕事紹介、グループワーク



写真2 視察研修（富田牧場）

写真3 出前授業（音更高校）

【普及センター】

- ・企画検討
- ・講師、視察先選定
- ・お仕事紹介
- ・アンケートまとめ
- ・グループワーク進行

4 活動の成果

(1) 足寄高校

出前授業の後、学校独自にインターンシップが実施され、農業関連では、パネリストを務めた3戸を含む7戸で計31名が研修を行った。出前授業での繋がりから、初めて青年アグリフォーラムin十勝でプロジェクト発表が行われた（写真4）。

アグリフォーラムで発表！



写真4 青年アグリフォーラムin十勝のプロジェクト発表（足寄高校）

農業のイメージが変化！

(2) 音更高校

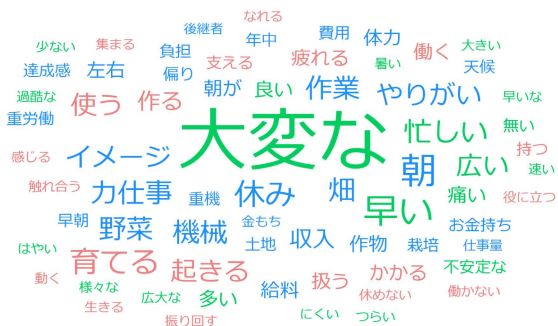
「仕事としての農業のイメージ」をプレ授業の前、出前授業の後に回答してもらった。「大変な」という回答が多く、「休みがない」「忙しい」等の負のイメージも少なくなかった。一方で、出前授業後のアンケートでは「農業のイメージが変わった」、「休みがない→自由に休みをとれる」といった農業のイメージの変化に加え、回答がより具体的になり農業に対する理解が深まったことが読み取れた。



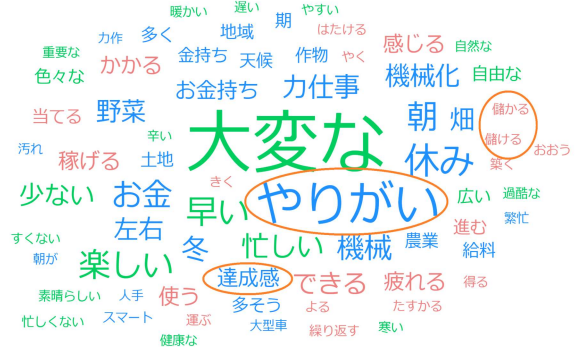
写真5 グループワーク「農業のイメージについて」（音更高校）

「仕事としての農業のイメージ」アンケート結果

	Before	After
1	大変 (20.9%)	大変 (16%)
2	休みがない、労働時間が長い、忙しい (11.7%)	所得・給料が高い (9.6%)
3	朝早い (8.3%)	やりがい、達成感がある (8.8)



仕事としての農業のイメージ (before)



仕事としての農業のイメージ (After)

5 今後の対応

振興局独自事業は今年度で終了となるが、学校からの要望に応じ、指導農業士・農業士会や関係機関と連携して対応を検討する。